

産業廃棄物処理業景況動向調査結果について 〔2009 年 7－12 月期〕

当連合会は全国の協会会員企業の協力を得て、平成 21 年 7 月-12 月期日の景況動向調査を実施し、調査結果を次の通りまとめました。

《調査結果》

業況は持ち直しの動きが見られるものの、景況判断を「好転」とした企業は 6%に過ぎず、依然として厳しい状況である。

○業況感 DI（「好転」・「増加」－「悪い」・「減少」の企業割合）における景況判断 DI は、「好転」とみる企業は 6%、「悪い」が 67%で、▲61 となっている。

以下、業況感 DI の内訳

- ・売上高 DI は▲32 で、平成 21 年 1～6 月期から 27 ポイント改善。
- ・処理量 DI は▲24 で、平成 21 年 1～6 月期から 32 ポイント改善。
- ・契約単価 DI は▲34 で、平成 21 年 1～6 月期から 3 ポイント改善。
- ・営業利益 DI は▲40 で、平成 21 年 1～6 月期から 18 ポイント改善。
- ・資金繰り DI は▲19 で、平成 21 年 1～6 月期から 13 ポイント改善。
- ・借入難易度 DI は▲6 で、平成 21 年 1～6 月期から 13 ポイント改善。
- ・設備投資 DI は▲30 で、平成 21 年 1～6 月期から 7 ポイント改善。
- ・従業員 DI は▲16 で、平成 21 年 1～6 月期から 3 ポイント改善。

○今後の景況感 DI の見通しは、景況判断 DI で▲63 となっている。（契約単価 DI が同水準となっているが、それ以外の指標において、悪化する見通し。）

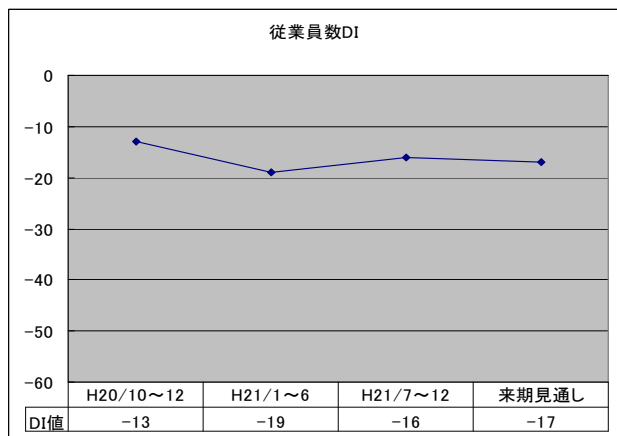
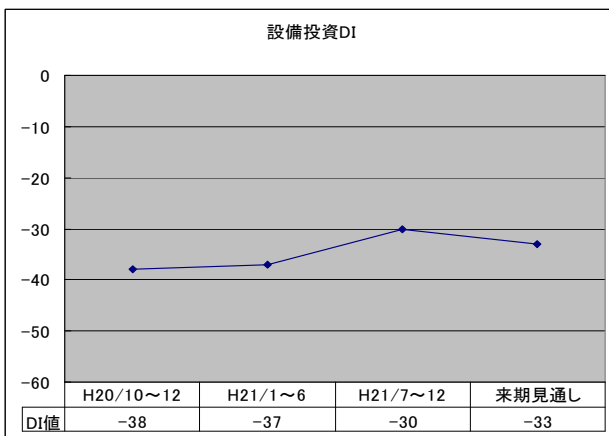
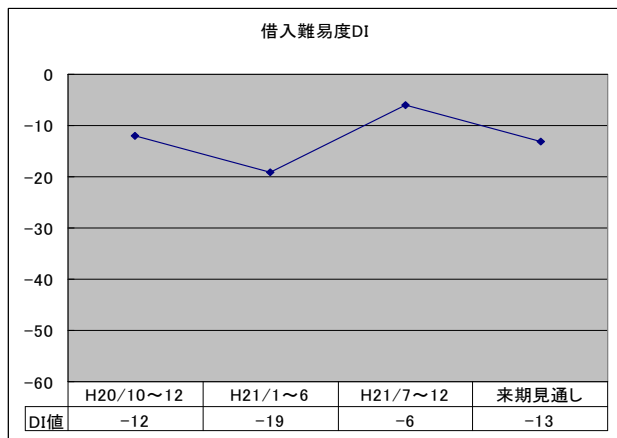
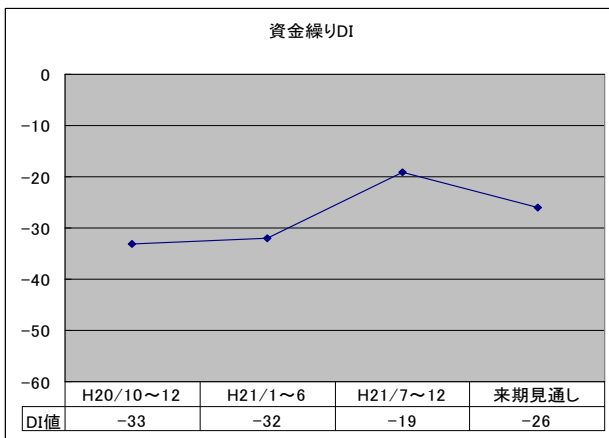
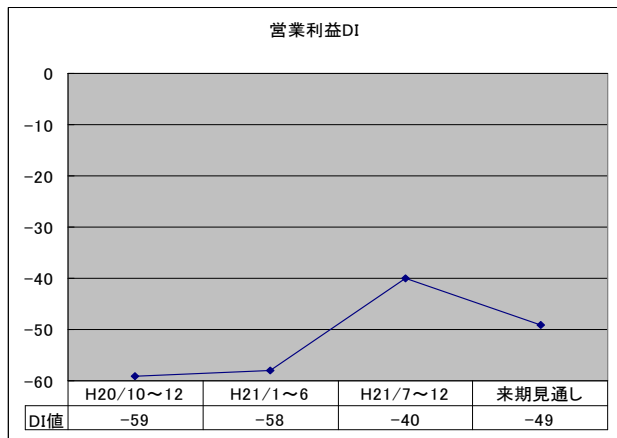
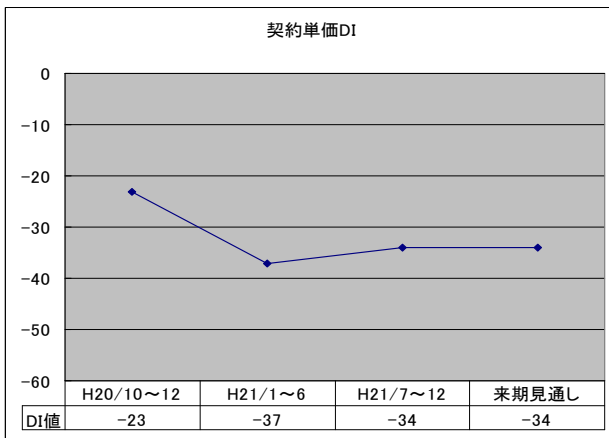
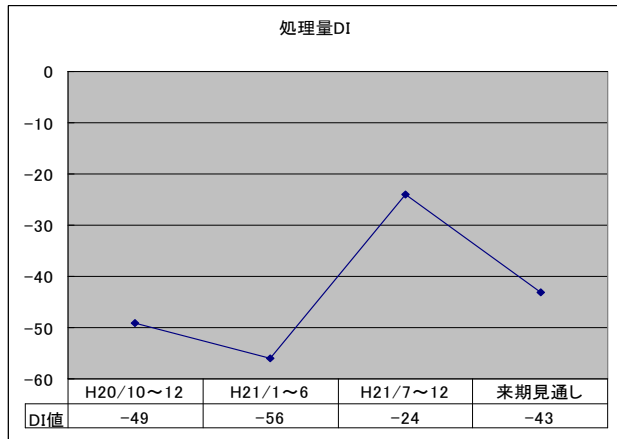
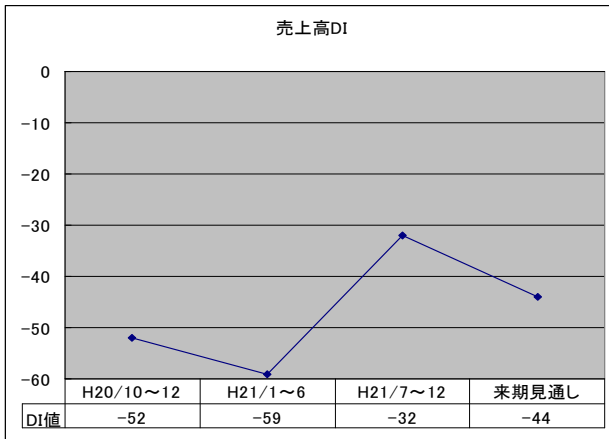
○売上高の動向については、平成 21 年 7～9 月期で前年同期比（3 ヶ月平均）▲17.1%、平成 21 年 10～12 月期で前年同期比（3 ヶ月平均）▲8.3%となっている。

○処理量の動向については、平成 21 年 7～9 月期で前年同期比（3 ヶ月平均）▲10.2%、平成 21 年 10～12 月期で前年同期比（3 ヶ月平均）▲4.0%となっている。

○従業員減少率については、「5%未満」15%、「5-10%未満」5%、「10-15%未満」2%、「15%以上」4%となっている。減少理由については、会社都合の理由が 88%（前回調査 94%）を占め、景況悪化が企業における従業員の減少として表れている。

○経営上の問題点については、1 位「需要の停滞」、2 位「同業者相互の価格競争の激化」、3 位「顧客先からの値下げ要請」、4 位「取引先の減少」、5 位「新規参入者の増加」となっている。前回調査と同順位となっている。

※DI とは、ディフュージョン・インデックス(Diffusion Index)の略で、「好転」・「増加」したなどとする企業割合から、「悪い」・「減少」したなどとする企業割合を差し引いた値である。



《調査の要領》

- 調査の対象：前回の調査（2009年1-6月期）で回答のあった全国の協会会員企業
- 調査の方法：郵送及びメールによるアンケート
- 調査期間：平成22年1月18日～3月12日
- 回答企業数：325社

○参考資料

平成21年1月～12月の実績と来期の見通しについて、「建設業」及び「トラック運送業」の景況調査結果と本調査結果を比較。

※DIとは、「好転」・「増加」等とする企業割合から、「悪い」・「減少」等とする企業割合を差し引いた値。

〔景況感DI〕

	前期		今期		来期の見通し
	H21/1-3	H21/4-6	H21/7-9	H21/10-12	
産業廃棄物処理業	▲76		▲61		▲63
建設業(地元建設業界の景気)	▲77	▲68	▲61	▲63	▲70
トラック運送業	▲85	▲78	▲67	▲59	▲61

〔受注DI〕

	前期		今期		来期の見通し
	H21/1-3	H21/4-6	H21/7-9	H21/10-12	
産業廃棄物処理業(処理量)	▲56		▲24		▲43
建設業	▲55	▲49	▲45	▲45	▲60

〔資金繰りDI〕

	前期		今期		来期の見通し
	H21/1-3	H21/4-6	H21/7-9	H21/10-12	
産業廃棄物処理業	▲32		▲19		▲26
建設業	▲35	▲34	▲31	▲27	▲38

〔借入難易度DI〕

	前期		今期		来期の見通し
	H21/1-3	H21/4-6	H21/7-9	H21/10-12	
産業廃棄物処理業	▲19		▲6		▲13
建設業(銀行等貸出傾向)	▲20	▲19	▲17	▲15	▲22

〔従業員数DI〕

	前期		今期		来期の見通し
	H21/1-3	H21/4-6	H21/7-9	H21/10-12	
産業廃棄物処理業	▲19		▲16		▲17
建設業(建設労働者の確保)	12	10	11	12	11
トラック運送業(雇用状況)	▲34	▲38	▲22	▲14	▲20

〔収益DI〕

	前期		今期		来期の見通し
	H21/1-3	H21/4-6	H21/7-9	H21/10-12	
産業廃棄物処理業(営業利益)	▲58		▲40		▲49
建設業	▲57	▲51	▲46	▲43	▲56
トラック運送業(経常損益)	▲69	▲65	▲46	▲33	▲37

出典：平成21年度第3回建設業景況調査【北海道建設業信用保証株式会社・東日本建設業保証株式会社・西日本建設業保証株式会社】のデータに基づき連合会がDI値を算出。DI値の算出方法は、BSI値を2倍にして算出する。

出典：第65～68回のトラック運送業界の景況感(速報)【社団法人全日本トラック協会】のデータに基づき連合会がDI値を算出。DI値の算出方法は、「大幅増加」・「やや増加」等とする企業割合から、「大幅減少」・「やや減少」とする企業割合を差し引く。